

読み終わったら保護者の方にも読んでもらいましょう。

生徒部だより

宮城県小牛田農林高等学校
第14号
平成30年2月2日

いじめ SNS みんなで考えよう！

全国各地でいじめが疑われる行為やSNSによるトラブルがおきています。今回も事例を挙げますので、他人事と思わず、身近なこととして考えてみてください。

高校生の「タオルで袋叩き」動画に「いじめでは？」

学校法人「吉備学園」が運営する岡山商科大学附属高校（岡山市）で、廊下にくずくまった男子生徒がタオルで何度も強く叩かれる様子を撮影した動画がインターネット上で拡散され、「いじめではないか」との指摘が相次ぐ騒ぎになっている。

■「痛い」「めっちゃ痛い」

動画は約10秒の長さで、頭を手で押さえながら廊下にくずくまる男子生徒を、別の男子生徒2人がタオルなどで何度も叩く様子がおさめられている。タオルが生徒の体に当たる度に「バン！」と大きな音がることから、かなりの勢いで叩いているようだ。

動画で確認できる限りでも、くずくまった生徒が叩かれた回数は少なくとも20回以上。体を丸めた生徒は「痛い」「めっちゃ痛い」などと声を上げるが、周囲からは大きな笑いが起きている。

こうした一幕を撮影していた生徒は17年12月22日、自らのツイッターに「終業式も安定に平和な商大生」などのコメントを添えて動画を掲載。その後、動画の存在に気づいた別のユーザーが紹介したことで、18年1月28日頃からネット上で大きな注目を集めることになった。

動画を見たネットユーザーからは、「いじめではないか」との指摘が続出。ツイッターやネット掲示板では、動画の内容を問題視する意見が相次いだほか、撮影した生徒の個人情報や「特定した」などと主張するユーザーまで出る騒動となった。

■「そういう遊びだった」

岡山商科大学附属高校の広報担当者は、29日昼のJ-CASTニュースの取材に対し、動画の内容について「いじめではなく、生徒同士の悪ふざけでした」と説明。動画に関わっていた生徒らに聞き取りをした結果だとして、「動画は複数の生徒が叩く役と叩かれる役を順番に入れ替えて行う悪ふざけをしていた様子を撮影したものです。動画の中で叩かれ役だった生徒も、いじめではなくそういう遊びだったと説明しています。」と話した。担当者によれば、動画撮影者を含む4人の生徒が警察から事情聴取を受けているという。

(1月29日 J-CASTニュース)

《質問1》

「そういう遊び」だという行為について、みなさんはどう思いますか？

《質問2》

「そういう遊び」を自らのツイッターに「終業式も安定に平和な商大生」などのコメントを添えて動画を掲載したことについて、みなさんはどう思いますか？